

看護学科

2024年度 第42期生 後期 入学試験問題
(数学)

泉州看護専門学校

受験番号	
------	--

1.

次の問いに答えよ。

(1) ヒト1人の血液量は、体重の約 $\frac{1}{13}$ といわれる。

体重 70 kg の人の血液量はおよそ何リットル(L)か。

ただし、小数第3位を四捨五入すること。また、血液1 Lの重さは約 1 kg とする。

※記入しない※

【解答欄】

2.

リットル

(2) 以下の文は、食塩水の濃度の問題を連立方程式で解こうとするものである。

空欄①～⑧に適する式を、下の【選択群】から選び、記号で答えよ。

12%の食塩水 x g と 4%の食塩水 y g を混ぜて、6%の食塩水を 900g 作りたい。

食塩水の量は、【①】 + 【②】 = 【③】 … (A) で与えられる。

12%の食塩水 x g の食塩の量は【④】であり、4%の食塩水 y g の食塩の量は【⑤】であるから、

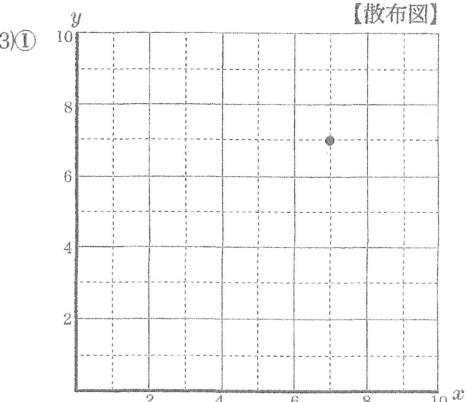
食塩の量は、【④】 + 【⑤】 = 【⑥】 … (B) となる。

(A), (B)を連立方程式として解くと、 $x =$ 【⑦】、 $y =$ 【⑧】となる。

(2)

①	②	③	④
⑤	⑥	⑦	⑧

【散布図】



②	相関関係がない	正の相関関係がある	負の相関関係がある
---	---------	-----------	-----------

(3) 次のような変量 x , y のデータがある。

x	7	3	6	2	4	8	6	4	1	9
y	7	3	5	1	2	7	8	5	1	10

これについて、

(1) 散布図をかけ。最初のデータ ($x=7$, $y=7$) を例に、●(黒丸) で示すこと。(2) x , y の間に相関関係があるかどうかを調べ、解答欄の

相関関係がない、正の相関関係がある、負の相関関係があるのいずれかを○で囲め。

(4) $\left(-\frac{57}{25}\right) \div \left(-\frac{76}{45}\right) \times \left(-\frac{8}{9}\right)$ を計算せよ。

(4)

(5) 次の二重根号をはずせ。

$$\sqrt{11 + 6\sqrt{2}}$$

(5)

2.

① $(2x-3)(3x+1)$ を展開せよ。

② $(a+b+5)(a+b-4)-22$ を因数分解せよ。

③ 方程式 $2x^2 - 6x - 3 = 0$ を解け。

④ すべての実数 x について, $-x^2 + mx + m - 3 < 0$ が成り立つような定数 m の値の範囲を求めよ。

⑤ 連立方程式 $\begin{cases} x+y=3 \\ xy=-4 \end{cases}$ を解け。

【解答欄】

2.

①

②

③ $x =$

④

⑤

3.

$U=\{n \mid 1 \leq n \leq 10, n \text{ は自然数}\}$ を全体集合とする。

U の部分集合 A, B について,

$$\overline{A \cup B} = \{1, 3, 4, 5, 6, 8, 9, 10\},$$

$$\overline{A} \cap B = \{4, 8\}, \overline{A} \cap \overline{B} = \{3, 6, 9, 10\}$$
 のとき

(1), (2)に示す集合を求めよ。なお, \overline{A} は A の補集合を表す。

$$(1) A \cap B$$

$$(2) \overline{A}$$

3.

①

(1) $\{ \}$ (2) $\{ \}$

4.

$0 \leq x \leq 3$ のとき, $y = -(x^2 - 4x + 1)^2 + 5$ の最大値と最小値を求める。

点線枠の空欄ア～ソに適する数式を右の【選択群】から選び、記入せよ。

なお、同じ数式を何度も使ってよい。また、図⑤、⑦のグラフを完成させよ。

【解き方】

$$y = -(x^2 - 4x + 1)^2 + 5 \quad \dots \text{①}$$

$x^2 - 4x + 1 = t \quad \dots \text{②}$ とおくと、①は次のように表せる。

$$y = \boxed{} \quad \dots \text{③}$$

$$\text{一方}, \quad t = x^2 - 4x + 1 = \left(x - \boxed{}\right)^2 - \boxed{} \quad \dots \text{④}$$

t を x の関数とみると、 $0 \leq x \leq 3$ だから、グラフは右図⑤のようになる。

$$\text{このグラフから, } t \text{ の変域は } \boxed{} \leqq t \leqq \boxed{} \quad \dots \text{⑥}$$

③から ⑥の変域における③のグラフは、右下図⑦のようになる。

このとき、 y は

力 $\boxed{}$ のとき、最大値 $\boxed{}$ をとる。

ク $\boxed{}$ のとき、最小値 $\boxed{}$ をとる。

したがって $t = \text{【力】}$ のとき、②から

$$x^2 - 4x + 1 = \boxed{}$$

$$\text{これを解くと, } x = \boxed{}$$

$0 \leq x \leq 3$ だから、 $x = \boxed{}$ は適さない。

$$\text{したがって, } x = \boxed{} \quad \dots \text{⑧}$$

また $t = \text{【ク】}$ のとき、②から

$$x^2 - 4x + 1 = \boxed{}$$

$$\text{これを解くと, } x = \boxed{} \quad \dots \text{⑨}$$

以上⑧、⑨から、

$x = \text{【ス】}$ のとき、最大値 【キ】

$x = \text{【ソ】}$ のとき、最小値 【ケ】 をとる。

【解答は点線枠ア～ソに記入すること】

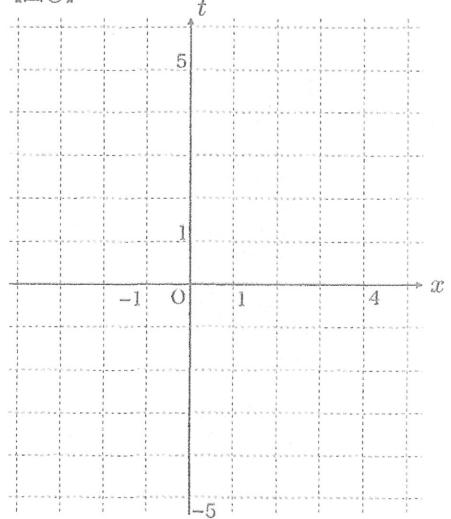
また図⑤、図⑦のグラフも完成させること。

【選択群】

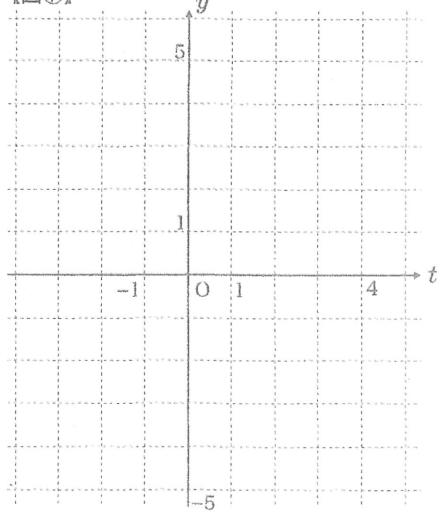
-4, -3, -2, 0, 1, 2, 3, 4, 5,

$2 - \sqrt{3}, 2 + \sqrt{3}, 2 \pm \sqrt{3}, -t^2 + 5$

【図⑤】



【図⑦】



5.

$0^\circ \leq \theta \leq 180^\circ$ とする。 $\sin^2 \theta + \cos^2 \theta = 1$ を利用して、以下の不等式を解け。
答えのみでよいが、解き方を記述している場合は部分点がある場合もある。

$$2\cos^2 \theta + 3\sin \theta - 3 \geq 0$$

【解答欄】

5.

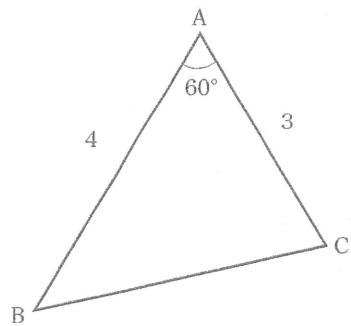
【解き方】

(答)

6.

$\triangle ABC$ で、 $A=60^\circ$ ， $AB=4$ ， $AC=3$ のとき、

① $\triangle ABC$ の面積を求めよ。



② BCの長さを求めよ。

③ $\triangle ABC$ の外接円の半径Rを求めよ。

6.① $\triangle ABC =$ ② $BC =$ ③ $R =$

2024年度 第42期生後期 入学試験問題
(国語)

泉州看護専門学校

一 次の文章を読んで以下の問いに答えなさい。

【原田マハ『さいはての彼女』「さいはての彼女」(一部省略)より】

ずっと遠くの後方から、ドドドドド、と地響きのようなエンジン音が聞こえてくる。その振動はあつという間に近づき、すぐ横を駆け抜けていった。一瞬、私の髪を撫でるように巻き起つた風の方向へ、私は顔を向けた。

大きなバイクが一台、まっすぐな道を走りかっていく。それに引っ張られるようにして眺めるうちに、私はようやく一直線に走りでても延びる道に気がついた。

周りには何もない。青々と輝く草原が、真昼の光に揺れている。車は何台か行き過ぎたが、東京の交通量には比べようもない。私は果然と草原を眺めた。

なにやつてんだろ、あたし。

こんな、なんにもないところ。

苦酸つぱい気持ちがこみ上げてきた。それを振り切るように、ほんとうに無意識に、ドアを蹴飛ばした。

ふと、さっきのエンジン音が、去っていった方向から再び近づいてきた。それはだんだんゆっくりとなり、やがてすぐ近くまできて停止した。私は音が止まつたほうへ振り向いた。

バイクのシートにまたがっていたのは、思いがけず華奢な体だった。真夏なのに革シヤケットに擦り切れたシート、黒いアーチ。少年だろうか。かつて自分もちよつとだけ乗まつていたこともあり、バイクと見ればすぐに暴走族を連想してしまった私は、思わず身を硬くした。

細い体がひらりと足を宙に舞わせてシートから降りる。赤地に白い星が入ったヘルメットをめぐらめぐらと取る。はらりと長い黒髪がこぼれ落ちた。

ヘルメットの中から現れたのは、女の子の顔だった。雨上がりの水たまりのようだ、大きなきらめいた目をこちらに向いている。女の子はヘルメットをシートに置くと、私のすぐ近くまで駆け寄った。

「どうかしたんですか。事故ですか、故障ですか？」

喉の調子が悪いのか、彼女は独特のくぐもった声で話しかけた。声も不思議だったが、何よりも目に力があった。何かを求めるような一生懸命な目。そのジリヨクに引きつけられて、一瞬言葉を失つたが、私は苦笑いをして、早口に返した。

「ええ、あの……『ザ・ワインザ! ホテル洞爺』って、じつちへ行つたらいいんでしようか？」

女の子はきょとんとしている。森の中で人間に出会つてしまつた小鹿のような表情だ。あんまりじつとみつめるので、私は視線を宙に泳がせながら、今度は正面に言った。

「サイドミラーを動かすスイッチが、どこにあるかわからなくて。あと、シートを動かすスイッチも」

「サイドミラー? シート? スイッチ?」

確認するように大声で聞く。私はうなずいた。彼女は車に近づくとドアを開け、シートの下にあるレバーを引いて、ぐつしシートの背を後ろへ押す。と、難なくスライドした。ドアを閉め、ミラーを額指でぐつと押す。左右に動いた。

彼女は振り向くと、ぽかんとする私に向かつてにっこりと笑いかけた。

「これでいいですか?」

私は返事をしなかつた。「シートもミラーもウインドウも電動じゃない。ナビもCDプレイヤーもついてない。泣けるほど旧式なクルマなのだ、これは。

いや、クルマなんかじゃない。鉄肩だ。

ぶつつと何かが切れる音がした。私は突然、ポンコツに襲いかかつた。

「さけんじやねーよ! お前みて! なポンコツに乗れるかつーの!」

蹴破つてやるつもりで、ドアをキックしまくつた。まったく無意識に、ツアしてやる、ツアしてやるとわめき散らしていた。しまいには蹴破るどころか、サンダルのヒールがぱこんと折れてしまった。私が狂うつあいだじゅう、女の子は口を半開きにして突つ立つてい

た。

荒れに荒れて、肩で息をせえせえとついて、そのままましゃがみこんだ。ふたつのヒールがアスファルトの上に転がっている。このサンダル以外に持ってきたのはビーチサンダルだけだ。⁽¹⁾ 濃んだ気持ちが込み上げる。こういう気分を、「ゼンボウ」って呼ぶんだろうか。気がつくと、女の子のみすみすしい目が、私の目の高さにあつた。

「よかつたら、私に、ついてきてくれませんか」

くぐもつた声で言う。まだすぐに答えられずにいるよ。

「じゃあ、さきに行きますね」

ふわっと髪を揺らして、バイクまで走つていった。器用に髪を纏い上げて、ヘルメットに取める。ハンドルのグリップに両手を置くと、ルビー色のタンクの脇に立つて、キックペダルに右足をかける。勢いよくキックを繰り返す。一度、二度。まるで命を吹きこむように、力強くペダルを踏みこむ。カツッ、カツッ、カツッとかすれた音を出していたエンジンは、何度も目に、パッパッパララララララララララ、と歌い出すような音を上げ始めた。

その瞬間を逃すまいと、女の子がひらりとシートに飛び乗つた。踊るように優雅な動きだ。ちよつと私のほうを振り向き、右手を差し出して親指を立てる。一度だけ、前方に向かつてその指が弧を描いた。

ついてきて。

がらんとした国道をしばらく走ると、バイクが左折ワインカーブを出した。こつちはまだもやワイパーを動かしてあわてつつ、その後に続く。フロントガラスいつぱいに、青空を映した⁽³⁾コヘンの風景が広がる。わあ、と無意識に声を上げた。

バイクは大きなログハウスの前で停まつた。車を降りた私のところへ彼女が駆け寄る。歩いてくればいいのに、彼女の移動は常に小走りだつた。

「あなたは、このクルマが嫌い。ですよね」

急に核心に触れてくる。⁽⁴⁾ さつき鬼ババに豹変してしまつたことを思い出して、急に恥ずかしくなつた。

「今日は夜までここに駐車して、私と一緒に、サイハテに乗りませんか」

私は彼女の目を見た。邪氣のない澄んだ瞳が、まつすぐにみつめ返してくる。

「サイハテ、つて？」

その質問を待つていたかのように、彼女は私の手を取つた。早く早く、とねだるように引っぱられ、かかとの取れたサンダルで、ひよひよことバイクのところまで連れてこられた。近くで見ると、黒の馬はいつそう大きく見えた。彼女は黙つてルビー色のタンクを指差した。

タンクの横には「HARLEY-DAVIDSON」のゴルドロゴ。

ああ、これがハーレーダビッドソンってやつなのか。聞いたことはあつたが、間近で見るのはこれが初めてだ。

彼女はタンクの真上を指している。上から覗きこむと、真ん中をフレームが貫通して、やもうじ肺のように左右対称に分かれている。白い文字で、タンクの右脇に「SAIHATE」、左脇に「⁽⁵⁾」と書いてある。

サイハテ。このバイクの名前だとわかつた。

「へえ。いい名前だね」

素直に言葉が口をついて出た。女の子は嬉しそうに笑つた。

「で、こつちの「⁽⁵⁾」つていうのは？ 書きかけなの？」

女の子は首を横に振つた。急にしゃがみこむと、手招きで「しゃがめ」と促している。不審に思ひながら一緒にしゃがむと、彼女は小枝を手に、土の上に「風」と一文字書いた。

「これが、私の名前なの。ナギ。でも、私はバイク乗りだから、風を止めたくないの。だから、風の中の「止」を取っちゃつた」あ。

私はしゃがんだままで膝を叩いた。

「なるほど。うまい」

ナギは、⁽⁶⁾彈けるように笑つた。私もつられて笑つた。

「あなたの、名前は？」

そういうえば、助けてもらつたのに、まだ自己紹介もしていかなかつた。

「涼香よ。鈴木涼香」

「わあ。私の、大好きな名前」

「え、なんで？」

「バイクの⁽⁴⁾【タイキユウ】レースをする、サーキットの名前だもん。鈴鹿サーキット」

「そのサーキットの名前は知っていた。」

「字が違うけど。私のは、こう」

小枝を取り、「風」の横に「涼香」と書いた。ナギはそれをしばらく見つめてから、もう一度小枝を手にして、タンクの形そのままで、右肺、左肺の形で、それぞれの名前を囲った。

「おつ。新型の相合い傘だな、こりや」

すぐ近くで声がした。振り向くと、すんぐりむつくりした体つきの壮年男性が立っている。私に目礼すると、しゃがみこんでナギの肩をぽんと叩いた。

「おかれり、ナギちゃん」

振り向いたナギに向かって、男性がゆっくりと語りかける。ナギは嬉しそうな笑顔になつて、立ち上がり頭をぺたりと下げた。

「ただいま、おやじさん。お願いがあるんです。スズカさんの車を、今日いちにち預かつてもらえませんか」

いつのまにかそういうことになつてしまつた。けれど私の中に眠つていた好奇心が、冬眠から覚めたように頭をもだけるのを感じていた。

どうせ、沖縄のサマーヴァカンスは捨てたんだ。この子についていくのは、新しいゲームのように面白そうな気がした。

「ああ、構わないよ。今日いちにちと言わずに、何日でも。タンデムするのかい?」

ナギは大きくなづいた。私もつられてうなづいた。おやじさん、と呼ばれたその男性は、あはは、と声を上げて笑つた。

「スズカさんとやら、あんたもナギちゃんの餌食だな」

「は?」

おやじさんは娘を自慢する父のようなまがまがしさになつた。

「ナギちゃんはねえ。バイクを知らない人をバイク好きにさせる魔法を持つてんのさ。男でも女でも、年寄りだろうと子供だらうと。それがしすめへーーーの⁽⁵⁾【テンデウシ】、つてことかな」

「あの子、ハーレーのカスタムビルダーなんだよ」

ひと言だけ返した。

「つまりあの子は、その道のプロだよ」

おやじさんは気持ちよさそうに笑つた。

「そ。むちやくちや、プロ」

私はナギを見た。ダツカダン、ダツカダンと二拍子でエンジンが回つている。シートにまだがつて、「早く行けーーー」と促すように、一途なまなざいでこちらを見ている。行きかけた私の腕を、「ちょっと待つた」と、おやじさんがつかんだ。そして、ナギの前に立ちはだかるようにこちらを向くと、言つた。

「あんたに頼みがある。ツーリングのあいだ、ナギちゃんを助けてやつてくれないか」

私は首を傾げた。おやじさんは一瞬、試すような目つきになつたが、おだやかに言つた。

「ナギちゃんは、耳が聞こえないんだ」

えつ。

信じられないがつた。がつて、まつだく普通に会話していくじゃないか。私は驚きのまがまがしさ、おやじさんの背後のナギに一瞬投げた。アイドリングしたまま、じつとこちらを見ている。

「小学生のときに聴力を失つて、それっきりなんだ。でも、あの子には失くした聴力を補う能力がふたつある。ひとつは⁽⁶⁾【讀唇】できる」と。だから、会話するときは正面を向いて、できるだけゆっくり、口を大きく動かして話してやつてくれないか」

急に納得した。だから後ろ姿に声をかけても応えなかつたのだ。私はナギが見ているのを意識しながら、あえて早口に言つて。

「じゃあ彼女は、完全な無音の世界を走つていると……」

「そう。聞こえない分、すごい集中力で走つているんだ。だから、タンデムしてるときは気が散らないように、話しかけたり擂らしたり、背中に文字を書いたらしないで欲しいんだ」

冷や汗をかいた。走り出したらすぐに騒いでしまうところだつた。聞いておいてよかつた。

「わかりました。で、もうひとつは?」

「え? もうひとつつて?」

「だつて、彼女には能力がふたつある、つて言つたでしょ。ひとつは讀唇。もうひとつは?」

「ああ、そうか。まあ、それはあつた。あんたが自分でみつけてやつてくれ。ほら、ナギちゃん、健ちくたびれてるぞ」

おやじさんに背中を押されて、私はサイハテにまたがるナギの横に立つた。ナギはにっこりすると、右手の親指を立てて、くいっと後ろを指した。

乗つて。

私はうなずくと、バランスを崩さないように手に手を置き、えいとまだがつた。同時にナギの両足が地面を離れ、発進した。

速い。^(三) 風景のすべてが、緑色の絵の具になつて飛んでいく。全身にびりびりとくる、痺れるようなエンジンの振動。張り詰めた太気に、がむしゃらに突つこんでいく。最初はぎゅつとつぶつていた目を恐る恐る聞いてみた。見渡す限りの緑の大地を貫いて、道はどうまでも続いている。永遠のようなはてしながだ。

最初のカーブがきた。コトナリングでは重心を道路側に傾ける、とわかつていた。ナギは思い切りよく体を傾ける。私は呼吸を止めて体をサイハテに預けた。コトナリからすつと立ち上ると、直線で瞬く間に加速する。あまりの爽快さに、また叫びたくなる。

太陽に白々と輝く道を走り続けるうちに、頭が真っ白になる。バイクの振動、風との一体感、そしてかなりの空腹感。完全に空っぽになつていく。

「おなか、空きませんか?」

信号待ちで、横を向いてナギが大声で言う。私はヘルメットの重たい頭を一回、縦に振つて見せた。まかせて、とでも言うように、ナギは右手の親指をくつと突き出した。

青い方向標識に、「繩走」の文字が見えた。

【設問】

問一 ①～⑤のカタカナを漢字に直しなさい。

問二 傍線④～⑦の漢字をひらがなで記しなさい。

問三 この物語の視点人物はだれですか。

問四 一重傍線(イ) 「シートもドアもウインドウも電動じゃない。ナビもDVDプレイヤーもついてない。泣けるほど旧式なクルマなのだ、これは。」という表現から、涼香は日頃どのような自動車に乗っていると考えられますか。

問五 一重傍線(ロ) 「さつき鬼ババに灼熱してしまつた」とあります、それは涼香のいつたどのような行動のことですか。

問六 一重傍線(ハ) 「」と書かれているのは、どうしてですか。

問七 一重傍線(ニ) 「風景のすべてが、緑色の絵の具になつて飛んでいく」という情景描写から、どんな感じがわかりますか。

二 次の文章を読んで以下の問いに答えてください。

【堀 未来】『堀未来のショック・ドクトリン』(本文ゴシック部分は明朝体とし、文章の一部を省略した)より】

A
——これは違法!——

法律家の立場から真っ先に反対の声を上げたのは、日弁連(日本弁護士連合会)でした。

番号法17条1項には、こう書いてあるからです。

「個人番号カードは、住民の申請により交付するものとする」

A 作るか作らないかは、私たち国民の自由。

でも紙の保険証が廃止さればその選択肢は奪われて、事実上の強制になつてしまつ。日弁連の言う通り、れつきとした違法行為です。でも政府はそれを認めるどころか、[イ] 脊しのようなことを言い出しました。

「2024年にはすべてマイナ保険証だ。紙の保険証は廃止後1年間は使えます。どうしても嫌なら健保組合などに資格確認書を発行してもらうこともできるけど、その場合自動更新はなしで、受診料はマイナ保険証より高くなりますよ」

[B]

マイナ保険証の事実上の強制は、違法なだけではありません。

実は日弁連が反対声明を出す半年も前に、医師や病院からは「勧説してくれ！」という声が出ていたのです。

2022年6月、政府は閣議決定した「骨太の方針2022」を踏まえ、全国の医療機関に、マイナンバーカードを[タシマツ]にかかると保険証の資格確認ができる「オンライン資格確認システム」の2023年4月までの導入を原則義務化しました。

[ウ]、前述したように、このシステムには不具合が多く導入費用も高いため、導入に多くの医師たちが猛反対。

カードを読み取れなければ、患者は保険が使えず、最悪の場合、その場で10割の窓口負担を払うことになってしまいます。

[エ]また、カードリーダーは国から支給されるものの、小さいクリニックほど、システムを使うために従業員が受け取るトランシングの時間と費用といった高額なランニングコストが負担になつてしまう。

しかもやりたい放題の政府は、「期限内に導入しなければ、医療機関の資格停止もあるかも」と、またもや脅し。

「資格停止だぞ！」ではなく「かもよ……？」とちらつかせるところが、なんとも反社会的です。

「もう[ハイキヨウ]するしかない」と泣き声を上げるクリニクも少なくありません。

埼玉県保険医協会の渡部義弘副理事長は、医療機関を追い詰める政府のやり方に怒りをこねじませ、県民に必死でこう訴えました。

「このままでは、地域医療が崩壊する恐れがあると知つてほしい」

[C]

病院内でマイナンバーカードを使うと、別の問題も出てきます。

ちょうどこのニュースが出た頃、家族が入院していたある病院で、こんなことがありました。

病院内のコンピュータでコピー機を開けたところ、誰かが置き忘れた健康保険証があつたのです。急いで窓口に届けると、受付の女性は驚きもせず、「よくあるんですよ」と苦笑していました。

想像してみてください。

もしこれが、銀行口座や年金や運転免許証や学校の成績や、あらゆる個人情報と紐づけられるマイナンバーカードだったら？　なくした場合の被害は比になりません。

「院内でカードを紛失された場合、いつかい誰の責任になるのか？」

2023年4月の保団連（全国保険医団体連合会）調査では、全国の介護施設・高齢者施設の59%が保険証廃止に反対、94%が「入居者のカードを管理できない」として懸念を表明しています。

認知症患者の意思確認ができないことや、カード・暗証番号をなくしたときの責任が重すぎるなどのこと。ATMも使えない患者や家族と疎遠な方など、どうすればよいのでしょうか？

[D]

「マイナンバーカードと統合してデジタル化すれば便利になります」と政府は言います。

[オ]本当にそうでしょうか？

みなさんは、今の紙の保険証、不便ですか？

拙著『デジタル・ファシズム』にも書きましたが、私たちの国は、自然災害大国です。いつもからゆう起きる地震に、台風、グリラ[ゴウウ]……。災害時に停電して通信が遮断されたら、マイナ保険証は使えません。

ある医師はこう言いました。

「マイナ保険証は患者の同意がなければ勝手に確認できない。紙の保険証をなくすというが、『本人の意思がない状態で、病院側はこうすりやいんですかね？』

時代遅れだ、アノログだと批判されているけれど、飲んでいる薬や持病が把握できる「紙のお薬手帳」が活躍している現実を考えると、なんでもデジタル化すればいいわけではないようです。

災害時に限らず、マイナ保険証を使うには4桁の暗証番号が必要ですから、覚えていられない認知症患者や高齢患者、寝たきりの患者

などは困ってしまいます。

そうした人々の中には、忘れないようにカードにマジックで暗証番号をメモする方もいるようですが、あつという間に犯罪に使われてしまふでしょう。

紙の保険証と違い、老人ホームや介護施設の職員のマイナンバーカードと暗証番号をセットで預けるわけにもいきません。

紙の保険証なら更新されたときに自動的に家に郵送してくれますが、マイナンバーカードは本人が市区町村窓口で再発行手続きをしなければならず、これも高齢者や要介護の方々、障害のある人たちは大きな負担になつてしまふでしょう。

コロナ禍でマスクマップを作つたことで世界的に有名になつた、台湾のオードリー・タンデジタル担当大臣に、デジタルの制度設計をうまく生かせる秘訣を聞いたときのこと思い出します。

そのときの回答を、今の政府にそのまま聞かせましょう。

「なぜそんな当たり前のこと聞くのか?」⁽⁴⁾ というように一瞬微笑んだ後、彼女はこう言つたのでした。

「簡単ですよ。社会の中で、一番システムを使いつらいう人たちに合わせて作ればいいんです」

YOUR SOCIAL SECURITY CARD



デジタル化に関して中国と熾烈な競争を繰り広げているアメリカはどうなつてゐるでしょう?

Detach the card below and sign it in ink immediately.
Keep your card in a safe place to prevent loss or theft.
DO NOT CARRY IT WITH YOU.



↑絶対に持ち歩かないでください!

アメリカの社会保障番号カード
「絶対に持ち歩かないでください」と注意喚起されている
者の知人のもの)

アメリカには社会保障番号という一生変わらない個人番号があるのですが、ます絶対にカードは持ち歩きません。私が住んでいたときも、「カードは金庫の中だよ」という同僚が何もいたのを覚えています。

社会保障番号が書かれたカード自体にも、「DO NOT CARRY IT WITH YOU. (絶対に持ち歩かないでください)」と、わざわざ注意喚起が印刷されています。

いつたいなぜでしょうか?

ズバリ、なりすまし被害が多すぎるのです。

2015年5月には、番号を盗んだ犯人が本人になりますまで確定申告を行い、1万3000人分の⁽⁴⁾カンプキンを手に入れるという事件が起きました。

他にも、他人の番号でクレジットカードを作つたり不動産ローンを組んだり、銀行口座を開いたりと、似たような犯罪が後をたちません。

その1か月後に起きた事件はさらに深刻でした。

中国系ハッカーの攻撃により、人事管理局から政府職員2150万人分の個人情報が漏洩しました。

番号のみならず薬物使用歴や外国への渡航歴など、スキヤンダルネタになる機密情報が満載ですから、政治的に利用できるでしょう。

2017年には、消費者の信用度を計算する信用調査会社大手エキファックスが大きなハッキング攻撃に遭い、1億4500万人分の番号が個人情報とともに漏洩してしまつた事件がありました。

流出したのは、名前と住所と生年月日、運転免許証番号と社会保障番号、そして20万9000件にもほるクレジットカード番号です。一生変わらない個人番号は強固な身分証明になり高い値段がつきますから、あつという間に闇市場で売買されてしまいます。

アメリカ政府は番号が盗まれた人たちに向かつて、「今後何年にもわたつて犯罪被害に遭うリスクがあるので油断しないように」「1年間はエキファックスが提供する『なりすまし犯罪保険』を使い、2年目から⁽⁵⁾ジバラで保険を更新しない』などの注意を呼びかけていました。

パンデミックのようなシヨウクで、国民が思考停止になつてゐるときは、こうした犯罪が起きやすくなります。

コロナ禍のアメリカでも、やはり個人番号関連の犯罪は一気に増えました。

連邦取引委員会(FTC)によると、2020年、ニューヨーク州では個人情報盗難事件が急増し、IDを盗撮されたという苦情が6万7000件を超えて、被害総額はなんと10年前の4倍以上。約2万5000人のニューヨークが個人番号を盗まれ、勝手にクレジットカードや銀行口座を作られてしまつたのでした。

「利便性と引き換えに、一生変わらない個人番号がもたらす被害は大きすぎる」として、見直しを求める声が高まつてゐるのです。

【設問】

問一 ①～⑤のカタカナを漢字に直しなさい。

問二 傍線①～⑤の漢字をひらがなで記しなさい。

問三 A～Eの□にふさわしい小見出しを選び、その番号を書きなさい。

- ①「なくしたときの責任は誰にある？」
- ②「実はデジタルより紙の方が便利です」
- ③「医師や病院が追い詰められる」
- ④「海外では問題だらけ「アメリカ政府が『カードは持ち歩くな』と警告」
- ⑤「カード作成は義務じゃないのに、選択肢を奪つて強制」

問四 ア～オの□に当てはまる言葉を左記から選び、その番号を書きなさい。

- ①そして
- ②さらに
- ③つまり
- ④でも
- ⑤ところが

問五 「重傍線（イ）「これは違法！」」とありますか、日弁連は、何が違法だと言っているのでしょうか。

問六 「重傍線（ロ）「全国の介護施設・高齢者施設の59%が保険証廃止に反対、94%が『入居者のカードを管理できない』として懸念を表明しています」とありますが、それはなぜですか。

問七 台湾のオードリー・タンデジタル担当大臣は、デジタルの制度設計をうまく生かせる秘訣について、どう言っていますか。

問八 アメリカでは、絶対にカードを持ち歩かないとあります、それはどうしてですか。

【三】次の問い合わせに答えてなさい。

【設問】

問一 次の熟語の対義語を漢字で書きなさい。

- ①廢棄
- ②現実
- ③前期
- ④主食
- ⑤伐採

問二 □の中に漢数字を入れて、四字熟語を完成させなさい。

- | | | | |
|-------|-------|-------|-------|
| ①口寒□温 | ②□嚴□腑 | ③□苦□苦 | ④□粒□倍 |
| ⑤唯□無□ | ⑥□位□体 | ⑦□載□遇 | ⑧□年□昔 |
| ⑨□癡□中 | ⑩□差□別 | | |